

令和4年度とくしま教育の日（教育週間）実施事業について

教 育 政 策 課

# 令和4年度とくしま教育の日（教育週間）実施事業について

## 1 目的

「とくしま教育の日を定める条例」により、11月1日を「とくしま教育の日」、11月1日から7日までの一週間を「とくしま教育週間」と定めている。

この期間に、県民の教育に対する理解を深めるとともに、学校教育及び社会教育の振興の機運を醸成し、その充実と発展を図るため、市町村教育委員会や関係団体の連携・協力の下、前後の10月・11月に多様な教育関連事業を集中的に実施する。

## 2 主な事業

### 【継続事業】

- ジュニア浄瑠璃フェスティバル（10/16）
- 四国霊場札所でお接待 特別支援学校「みんなが主役」きらめき事業（10/20、10/21）
- 「まなびの丘フェスティバル2022」（10/29～11/13）
- 高校生産業教育展（11/5）

ほか

### 【新規事業】

- 作品募集「世界に誇れ！とくしまのまるごと魅力発信！」（10～11月）
- 万博応援講座「2025年大阪・関西万博をのぞいてみよう！」（11/27）
- 外国語会話講座「あわっ子おもてなしサポーター事業」（11/20～）

## 3 情報発信

### （1）1人1台端末の活用

- ①周知用リーフレット（PDF）を作成し、小・中・高・特別支援学校の児童生徒の端末にメールで配信
- ②作品募集において、写真撮影や編集、応募フォームによる作品提出など、端末の利活用を促す

### （2）各種ツールを活用した広報活動

- ①「とくしま教育の日」ホームページによる発信（886事業：9/21現在）
- ②広報パネルの掲示（県庁ふれあいセンター）
- ③懸垂幕の掲示（城東高校、徳島科学技術高校）
- ④徳島県の各種SNSによる情報発信

## 令和4年度とくしま教育の日新規事業概要

### 1 世界に誇れ！とくしまのまるごと魅力発信事業

子どもたちの地域への愛着を育むとともに、万博への機運醸成を図るため、生徒目線によるPR動画を作成し、「徳島の魅力」を国内外に向けて発信する。

- ①対 象 県内の学校に在籍する児童・生徒
- ②募集時期 令和4年10月11日（火）～11月11日（金）
- ③内 容 県内の児童生徒から国内外へ発信したい徳島の魅力について、アイデアを募集する。優秀なアイデアについては、専門家から指導を受けながら、生徒自身が動画を制作する。

### 2 大阪・関西万博応援講座「2025年大阪・関西万博をのぞいてみよう！」

万博のテーマや内容、これまでの万博の歴史などを学ぶことにより、万博への興味関心を高める。

- ①対 象 県内児童・生徒及びその家族 ホール約100名
- ②実施時期 令和4年11月27日（日）午前10時～正午
- ③実施方法
  - ・総合教育センター 約100名
  - ・ZOOMによるオンライン配信
  - ・後日インターネット放送局でオンデマンド配信
- ④講 師 日本国際博覧会協会職員

### 3 あわっ子おもてなしサポーター事業

**（オンラインおもてなし外国語会話講座「中国語会話」・「英会話」・「韓国語会話」）**

万博を契機に来県された外国の方々に対し、おもてなしができるよう、「学びの機会」を提供し、「コミュニケーション能力の向上」を図る。

- ①対 象 県内児童・生徒（小学5年生から）
- ②実施時期 令和4年11月～令和5年3月（各月1回「全5回」）  
1回40分 土曜または日曜
- ③実施方法 ZOOMによるオンライン配信